

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念を事務所内や休憩室などに掲げ共有し、ユニットごとの目標も定め同様に掲げ意識してケアにあたるよう努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は町内会行事や地域での催しへの参加などを積極的に行っていたが、現在は日常的な交流は難しく、ご近所さまとの挨拶やクリーン活動への参加程度となった。お近くの方楽しんで頂けるように、庭の花の手入れや紙袋ランタンの点灯などを行ったが、伝わりにくく楽しんでいただくのは難しいと感じた。	以前は、町内の行事にしっかり参加していたが、今現在は町内会や市の活動も殆ど実施されていないのが現状、地域とのつながりは大切ですが、コロナ禍では積極的な交流を控えることも大切だと思う。再開する判断は難しいと思うが、もう少し感染が落ち着いてきてから、外で密にならないような工夫をしながら交流を図っていければ良いと思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため2ヶ月に1回の会議は書面にて実施し、ホームの行事や利用者様のご様子、事故・ヒヤリハット報告、感染対策、防災対策等の報告を行い、身体拘束適正化委員会では状況報告や不適切なケアへつなげないための取り組み状況の一部を報告している。皆様からの書面でのご意見は日々のケアの励みやケアの改善に繋がっている。	書面での開催は適切な対応であり、今後も感染状況に応じて対応して欲しい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	諸手続き等に係る疑問点や進め方などについてご指導ご意見をいただいている。また、メール等で情報をいただきながら、オンラインでの事業所ネットワーク会議や研修などへ参加させてもらっている。	オンライン等の活用も出来ているので、今後も災害時やコロナの感染対策等も含めて、しっかりと連携をとって欲しい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化に関する指針を定め職員へ周知すると共に、就職時にも研修を行い、毎月1回身体拘束や不適切なケアにつながらないように自身のケアについて振り返る機会や参考になったケアなどを伝える機会を設け、職員間で意見交換を行っている。玄関の施錠は防犯上夜間のみ行い、外へ出たいとの希望があった時には、可能な限り一緒している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本年度もオンラインを活用した研修を職員全員が受け、毎月1回は不適切なケアや虐待に繋がらないよう自身のケアを振り返っている。カンファレンスや申し送り内で、困りごとやお互いのケアについても話し合っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修で学ぶ機会が設けられているが、現在は権利擁護に関する制度を利用されている方がいないため、学んだ知識を実践的に活用できていない。	
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約締結時は、管理者が契約書・重要事項説明書に沿って説明し、不安や疑問点を確認しお応えしている。また、介護報酬改定時にも、その都度説明を行い同意いただいている。疑問点や不安点が出た際は、正しくお応えできるよう管理者・計画作成担当者で対応するよう統一している。	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍でご家族様からのご意見を伺う機会が少なくなっているが、来訪時だけでなく、お電話でご様子をお伝えする際、毎月のお便り、運営推進会議、書面での家族会報告等を利用しホームの近況報告を行い、ご意見等を伺っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者がカンファレンス内だけでなく、普段から日常的な会話内でも質問や意見を聴いてくれている。	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者が年3回の個人面談、必要時は適時面談を設けてくれ、話し合いながら個人目標を定め、見直しも行っている。個人の希望を取り入れたシフト、託児も設けられ、働きやすいように時間的配慮もあり、安心して働ける環境が整っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の内部研修では、動画を活用するなどわかりやすい研修が行われており、わからない部分や不十分なところは個別に指導してくれている。感染対策のため外部研修は受けられていないが、オンラインでの研修などの紹介もしてくれる。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため職員間の同業者との交流は図れず、他事業所の運営推進会議の書面で情報を得る程度となっている。管理者がオンライン会議等へ参加し、情報交換を図り、職員へ伝えることで、ケアの見直しの機会としている。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様と共に暮らすことを意識して、一緒に楽しく家事活動が行えるよう、その方のレベルに合わせて出来ることを行っている。また、今後のやる気に繋がるようお手伝いいただいた時には感謝の気持ちを伝えている。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため馴染みの方と直接お会いすることは難しかったが、ご家族様や親しい関係の方だけでも交流が図れるよう、感染状況に合わせて窓越し面会や別室での面会ができるよう会社全体で協議し、短い期間ではあったが面会できるように努めている。ビデオ通話は、混乱を招かなかった2~3名の実施となったが、今後も活用していきたい。	コロナ禍で、市内の感染状況に合わせての面会等の判断は出来ていると思う。しっかりした感染対策の中でも、窓越しに顔を合わせる機会等を設けてもらって嬉しいと思う。今後も感染状況に応じてビデオ通話や窓越し面会等を取れ入れていってほしい。	

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何気ない会話から得られる情報も大切にし、カンファレンスや毎日の申し送り時に職員間で情報を共有し話し合い、意向に沿えるよう努めているが、感染対策のため休まれる職員もいたため、1・2階合同で過ごす時間もあり希望に添えない時もあった。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お電話や来訪時、おたよりなどで利用者様の状況をお伝えし、カンファレンス等で話合った内容もお伝えしながら、ご本人やご家族様からのご希望などを伺い、介護計画の作成を行っている。	面会時やお便りでホームでの様子を良いことも悪いこともきちんと伝えてくれ、状況を知ることができ、気になることを伝えることができ、定期的に介護計画の説明も受けることができおり安心していられる。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に沿って日々の暮らしやケアを記録しており、申し送り時にも活用し情報を共有している。毎月担当者が日々の記録をまとめ、その情報をもとにカンファレンス内で見直しや効果の話し合いを行っている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長く続く感染対策の中、出来る限りお顔を見ていただけるよう努め、ビデオ通話での法要参加、ご家族様のご希望を伺って写真をお送りするなどの取り組みを行っている。 以前のようにデイサービスの利用等を行えていないが、受診などのぼっけの会や自費ヘルパーの利用調整、緊急時や大きな体調の変化がみられた際には看護師が付き添うなど臨機応変に行っている。	コロナ禍で事業所として、出来る限りの柔軟な対応が出来ていると思う。 感染対策のためビデオ通話での法要参加を取り入れていたが、ご本人やご家族様の感想から考えても、90代後半の利用者様で体力の低下もあり、理解可能であれば感染対策時以外も活用できるのではないかと意見あり。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染状況をみながら、美容室の訪問カットやクレープの移動販売に来ていただけたが、ボランティアの施設内受け入れは実施することができず、地域資源の活用へはなかなか繋がらなかった。 ワクチン接種も進んでいるので、今後の感染状況をみながら受け入れなどを考えていきたい。	コロナ禍で難しい状況の中、工夫して取り組んでいると思う。変化の少ない生活の中で、施設外とのかかわりは気持ちのメリハリにもなると思うので、今後も感染状況を見ながら取り入れていってほしい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前からのかかりつけ医に継続して診てもらうよう勧めており、受診時には書面で情報提供を行っている。感染拡大時期は、医師とご家族様と相談の上、電話診療に変更し看護師が電話対応を行うことで変化などを伝えられるように努めている。また、協力医の往診の体制も整えている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は、その日の内に普段の生活状況などを書面で情報提供を行い、入院中もご家族様からの許可をいただき、ご様子や病状を伺うお電話をさせていただき、病院からも質問いただけるようにしており、電話を利用しながら関係性作りに努めている。認知症状の進行予防のためにも早期退院が出来るよう働きかけており、急な退院などにも柔軟に対応している。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に「重度化した場合における対応に係る指針」「看取り介護に関する指針」を説明し、その都度ご本人と家族様、主治医と相談させていただき、職員体制を考えながら進めていくことに同意頂いており、体調等に合わせお話を頂いている。食事が摂れなくなってきたり、体調が悪化してきた場合等入院をご希望された場合もご家族の希望伺いながら入院先の病院との調整等行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時の対応マニュアルがあり、いつでも確認できるようになっている。動画などを活用した研修も受けているが、実践訓練の機会は少なく、身につけている職員もかぎられており、実際の場面は看護師からの指示を仰ぎながら行っている状況。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防立ち合いの避難訓練、月1回の夜間想定も含めた自主避難訓練を実施しており、避難方法や誘導順の確認、定期的に備蓄品や避難時持ち出し物品の再検討を行っている。また、今年度は水害に備えての垂直避難訓練も実施している。地域との協力体制については、感染対策のため進められていないが、少しずつ働きかけていきたい。	コロナ禍で町内会自体も関係性が薄くなってきており、現状では地域との連携は難しいが、今後は緊急時の協力体制を築いていってほしい。災害時のマニュアルや連絡体制など作成され職員間で周知されているが、ご家族様から詳しく知りたいとの希望もあり、現在の見直し部分等終了後にお伝えしていくこととなる。北朝鮮のミサイル時の対応についても不安はあるが、建物内で窓やカーテンを閉めて対応するしかないのではないかと意見あり。	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時対策の再検討後に、ご家族様への連絡体制や避難計画について報告していく。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の気持ちに配慮すると共に、その日の認知状況に合わせたわかりやすい声掛けを心掛け出ている。また、耳の遠い方への大きな声での声掛けなども表現の仕方に配慮している。今後も不適切なケアとならないようお互いに声を掛け合っていきたい。		A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策や安全確保のためにご希望に添えない時もあるが、可能な限りご自身のペースを大切に、その日のレクリエーションなどではご希望を伺いながら進めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の力に合わせ、米とぎや野菜の下処理、盛り付けなどを一緒に行ってもらっている。食事摂取時は、メニューやホームで採れた野菜を使用していることなどを伝え、ミキサー食も見た目を重視して盛り付けるなど食欲アップにつながるよう努めている。		A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量や飲水量を把握しており、それぞれに合わせた水分摂取量を提供している。水分量の確保が難しい方には、嗜好や提供時のタイミング、温度などを工夫しながら提供しており、週に1~2回の体重測定を行い変動に留意している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる限りご自身で磨いてもらえるよう、見守りや声掛けを行い、磨き残しに応じて介助させていただいている。また、歯茎などの口腔内の状況に応じスポンジブラシの使用などの対応を行っている。口腔ケアに抵抗感強い方へは、時間にこだわらずに洗面台の近くに行かれた際にさりげなく差し出すなど、その方にあった方法を探している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介助が必要な方には、一人ひとりの排せつパターンを把握した声掛け誘導を行い、失敗を少しでも減らせるように努めている。排便状況も把握し便秘にならないよう、水分摂取を確保すると共に歩行運動も取り入れ、必要時はご家族様や主治医にご相談させていただき、排便状況に合わせて看護師が下剤の調整を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本、週2回以上の入浴を目途と考えており、入浴の声掛けに拒まれる方はいるが、利用者様からの入浴希望はほとんど聞かれていない状況。入浴順番やタイミングなどは、こちらから声掛けし希望を確認し、入浴時間や湯の温度などはそれぞれの好みや体調に合わせて対応している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間の良眠につながるよう日中はレクリエーションや体操等を楽しんでいただいているが、個々の体調や生活リズムに合わせて居室や和室でも休息の時間も設けている。就寝時間もご希望やご様子を伺いながら誘導しており、眠れない方にはホットミルクなどの提供や夜勤者と一緒に過ごしていただくなどのご支援をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつでもお薬リストで薬の効果や副作用が確認できるようになっている。お薬の変更時は連絡帳や服薬版に記載し確認できるようになっており、看護師より出現の可能性がある副作用症状などの伝達があり注意して見守っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実際の家事活動や畑仕事等だけでなく、認知症状の進行や体力の低下で難しくなられた方にも経験を活かし指導という形で参加していただき、感謝の気持ちを言葉で伝えることで張り合いを持てただけのように努めている。毎日のレクリエーションでも皆さまのご希望を伺いながら、好きなものが提供できるよう努めている。	認知症でも出来ることを見つけ役割を与えてもらうことで、生活に張りや変化が持っていると。皆さんが好きな歌も感染対策を取りながら続けていられるようで、不自由なことがあっても楽しいレクリエーションへ参加でき穏やかな日々が過ごせていると思う。また、頭を使うレクリエーションなど飽きないよう新しいものを取り入れてほしい。
	36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため、希望にそった外出支援はほとんどできていず、ご希望を伺いながら桜や菜の花の見学、紅葉狩りや初詣などのドライブへ出かけ、前庭の散歩や畑での収穫、テラスでの日光浴などの気分転換も行っている。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様とご相談の上、お金を所持されている方はいるが、感染対策のため買い物などへ出かけていないので使用される機会を提供できなかった。	
	38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	固定電話や携帯電話のある方は自由にかけており、一人で難しい方は希望を伺いながらお手伝いさせていただいている。手紙を出される方は少ないが、年賀状のお手伝いは行っている。また、希望を伺いながら届いた手紙を読んで差し上げるなども行っている。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	動線を広く確保できるように努め、利用者様の使用状況に合わせて家具の配置を変えるなどしており、感染対策や陽射しに合わせてソファの配置も変え、利用者様が落ち着いて過ごせるよう工夫している。季節や行事を意識したディスプレイを行い、楽しい会話の糸口となるように努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりのご意見を伺いながら介護計画を作成し、意向に沿って日々暮らしていけるように努めている。 意思を伝えることが難しい方も多くなってきているが、表情等を見て察するなどしながら意向に沿えるように努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時にご本人やご家族様、担当のケアマネージャーなどからの情報をもとに、好きなものや習慣などを継続できるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々のバイタル測定や食事量・飲水量などの変化に気をつけ、ケアの中でも小さな変化を見逃さないように努め、気になることや心配事も含めて看護師へ報告相談を行い、情報の共有を図り、必要時は医療機関と連絡を取りながらケアにあたっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事提供時間などある程度決まっているが、起床時間や就寝時間、お昼寝時間などは個人の希望やリズム、体調などに合わせており、活動等もご希望を伺い好きなものへご参加頂けるよう努めている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族様にご協力いただき、入居時に以前から使用されていたタンスや小物、大切にしていた物、写真、仏壇等をお持ちいただき、馴染みのものに囲まれた生活を送れている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染対策のため受診以外で出かけられる方はほとんどおられず、ホームで出かけたドライブ以外は、感染が落ち着いている時期に希望された、マスクをしっかりと着用できる利用者様が墓参りや法事へ出かけられたのみとなった。出かけられない皆さまに気分だけでも楽しんでいただけるよう縁日や花火、紙袋ランタン点灯式、クレープの移動販売などを積極的に取り入れていった。	認知症の方がマスクをつけ続けることは難しく、居室にとどまっていたりすることも多いので、仕方ない状況だと思う。ホーム内で季節の行事をたくさん取り入れており、皆さん楽しまれていると思う。		



46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は出来ることやわかること、その日の症状によって状況が変わることを理解し、家事活動へお誘いし実施する内容や声掛けの仕方などを工夫しており、自信を喪失しないように努め、感謝の気持ちを言葉で伝えることで達成感や遣り甲斐を持ってもらえるよう努めている。レクリエーションでも、分からない方に寄り添うことで皆さまが楽しんで頂けるように努めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が皆さんに楽しんでいただけるような会話の内容を提供させていただき、一緒に盛り上がることも多くありますが、利用者様同士の相性などを考え座る位置など工夫することで、食後やレクリエーションの合間などに利用者様同士で子供の頃のお話や若かりし頃のお話などを楽しまれている様子も多くみられている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策のため利用者様と地域の方との交流は難しく、クリーン活動に参加させていただく程度となっている。しかし、少しでも他者との交流が図れるよう、グループホーム内の1階・2階で利用者様同士の交流を楽しんでいただけるように努めている。	コロナ禍でやむを得ない状況であり、ホーム内の交流も大切であり刺激になっていると思うので、今後も感染状況に応じた対応を継続してほしい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の「皆さんがいるから安心だよ」「いつも助けてくれてありがとう」などの言葉や、意思疎通が難しく混乱されることのある利用者様も素敵な笑顔を見せて下さることが多いので、安心して暮らしていただけていると感じている。感染対策のため地域の方との交流は図れていないが、徐々に再会できていければと考えている。	面会時の明るい笑顔を見て、親身になって関わってくれていると感じており、家族としても安心している。今後も毎日笑って暮らせるようお願いしたいのご意見いただく。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	